

全国ローバースカウト会議 (RCJ) VIマニユアル

2017年9月30日初版発行



目次

1. このVIマニュアルについて p.2
2. 著作権 p.2-3
3. 公式ロゴ p.3-4
4. ロゴの配置 p.4
5. RCJロゴ作成の経緯 p.4
6. フォント p.5
7. 代替テキスト p.5
8. ファビコン・SMSのプロフィール画像への使用 p.5
9. 禁止されるロゴの改変例 p.5-6

1. このVIマニュアルについて

このVisual Identityマニュアル（以下VIマニュアルと略す）はRCJロゴのデザインを統一し、マーケティングを効果的なものにするために制作されています。各章に記載されている内容はRCJロゴのデザインを使用するにあたっての基本的な留意点です。このVIマニュアルからでは読み取れない点や、制作上の制約でVIマニュアルの内容を満たせない場合にはRCJ運営委員会（連絡先はp.3に記載）にご相談下さい。

2. 著作権

基本原則

このVIマニュアルに規定されるRCJロゴは、RCJ構成員によって改変することなく利用することができます。すべての商業的利用については、事前にRCJ運営委員会より文書による許諾が必要となります。すべてのRCJデザインの使用はスカウト運動の価値とイメージに一致するものでなくてはなりません。また、RCJデザインを用いたすべての品物はこのロゴが保護されていることを明記しなければなりません。

非営利使用

すべてのRCJ構成員は、利益を伴わない形でRCJロゴを使用することができます。RCJロゴを使用した連盟はその控えをRCJ運営委員会（連絡先はp.3に記載）に送付するようご協力をお願いします。

営利商業利用

すべての営利商業利用において、RCJ構成員によるもの、業者等によるもの双方を含むについては事前に文書によりRCJ運営委員会より許諾を得なければなりません。営利利用のための使用許諾はスカウト運動のための活動においてのみ許可されます。

営利利用の使用許諾については下記の情報を添付してRCJ運営委員会（連絡先はp.3に記載）に申請するようお願いします。

- ・商品の概要可能であれば写真もしくはサンプルを含むこと
- ・製造予定数
- ・製造元情報連絡先や担当者情報を含む
- ・商品原価と販売予定価格
- ・販売元情報連絡先や担当者情報を含む

使用可能範囲

基本的に何に使用しても構いません。しかし、スカウト運動の価値とイメージに一致するようにしてください。

派生デザイン

RCJロゴもしくはデザインは、このVIマニュアルに沿った形でRCJ構成員によって制作される派生的なデザインとして活用することができます。

この場合、使用の許諾は必要ありませんが営利・非営利を問わずRCJロゴ・デザイン等とは見分けがつく程度に異なったデザインである必要があります。

保護

RCJロゴはRCJ運営委員会に著作権があります。これにより、RCJ運営委員会は個人や団体等の許諾されないロゴの使用に対し法的措置を講じる場合があります。

連絡先

詳細や許諾に関する問い合わせは下記に記載されるRCJ運営委員会へお願いします。

公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟
事務局 教育部 事業・プログラム課 RCJ運営委員会
〒113-8517
東京都文京区本郷1丁目34番3号
03-5805-2634
E-mail : rovingjapan@gmail.com

3. 公式ロゴ



赤色はRSの年功章の台座の色です。六角形という形は6つのブロックを表しています。盾の部分はRSの存続を守るという意味です。中心の一重目ロープつきスカウト章はRSのシンボルです。周りの葉は構成員の一人一人の力を葉と例え、皆の力を合わせて運営委員会が成り立っているという意味です。三角矢印の部分は次世代への伝達を表しています。

白黒一色刷、モノクロでの利用

ロゴを地色の上に配置する場合や、印刷の制約上カラーでのロゴの表示が出来ない場合には、以下のようにロゴを白抜きもしくは黒で印刷することが出来ます。また、一色刷での印刷で黒を利用できない場合には、これを置き換えて使用することが出来ます。

モノクロの場合も白黒(一色刷)と同じものを利用してください。



白黒（一色刷）



白抜き

最小サイズ

特に小さなサイズでロゴを使用する場合には、ロゴの全ての要素がきちんと表示できているか留意する必要があります。ロゴの全ての要素が明確に表示されていれば問題ありません。また、ロゴの全ての要素が視認できないけれども使用したいという場合はRCJ運営委員会（連絡先はp.3に記載）に申請するようお願いします。

4. ロゴの配置

ロゴの配置を行う際の留意点

ロゴを配置する場合には、ロゴと背景の間に十分なコントラストがなければなりません。白地の上にロゴが配置されることが最も望ましいですが、写真や地色の上に配置することも出来ます。写真や地色の上に配置する場合には、十分なコントラストが確保できるよう、白黒ロゴの使用や、背景の上に半透明の白地を配するなどを検討してください。ロゴ以外のデザイン要素と並列して配置する場合にはそのデザインと重ならないように、また接さないようにしてください。

媒体、使用用途による配置の制限は設けません。ただし、ロゴを明確に視認できる位置に配置してください。

配色を変更しないでください。縁取りでの使用はしないでください。効果を追加するなどしないでください。ロゴに要素を加えないでください。十分な画質を確保してください。ロゴと背景の間に十分なコントラストをつくり、ロゴの視認性が確保できるようにしてください。背景とロゴの間に十分なコントラストがない場合、白地の背景を配することも出来ます。

5. RCJロゴ作成の経緯

全国ローバースカウト会議は平成24年5月に設立しましたそこで今後さらにローバースカウトの活動を活性化し全国ローバースカウト会議のアピールをするためみなさんに親しみをもってもらえるようなロゴマークを公募し、平成27年度RCJ総会にて決定されました。

6. フォント

Rover Scout Council of Japanの部分はMatura MT Script Capitalsを使用してください。

一重目ロープつきスカウト章の「そなえよつねに」の部分は規定のものを使用してください。

7. 代替テキスト

alt="RCJロゴ"

8. ファビコン・SMSのプロフィール画像への使用



ファビコン・SMSのプロフィール画像に使用する場合は上記のようにロゴの全ての要素が視認できなくても構いません。

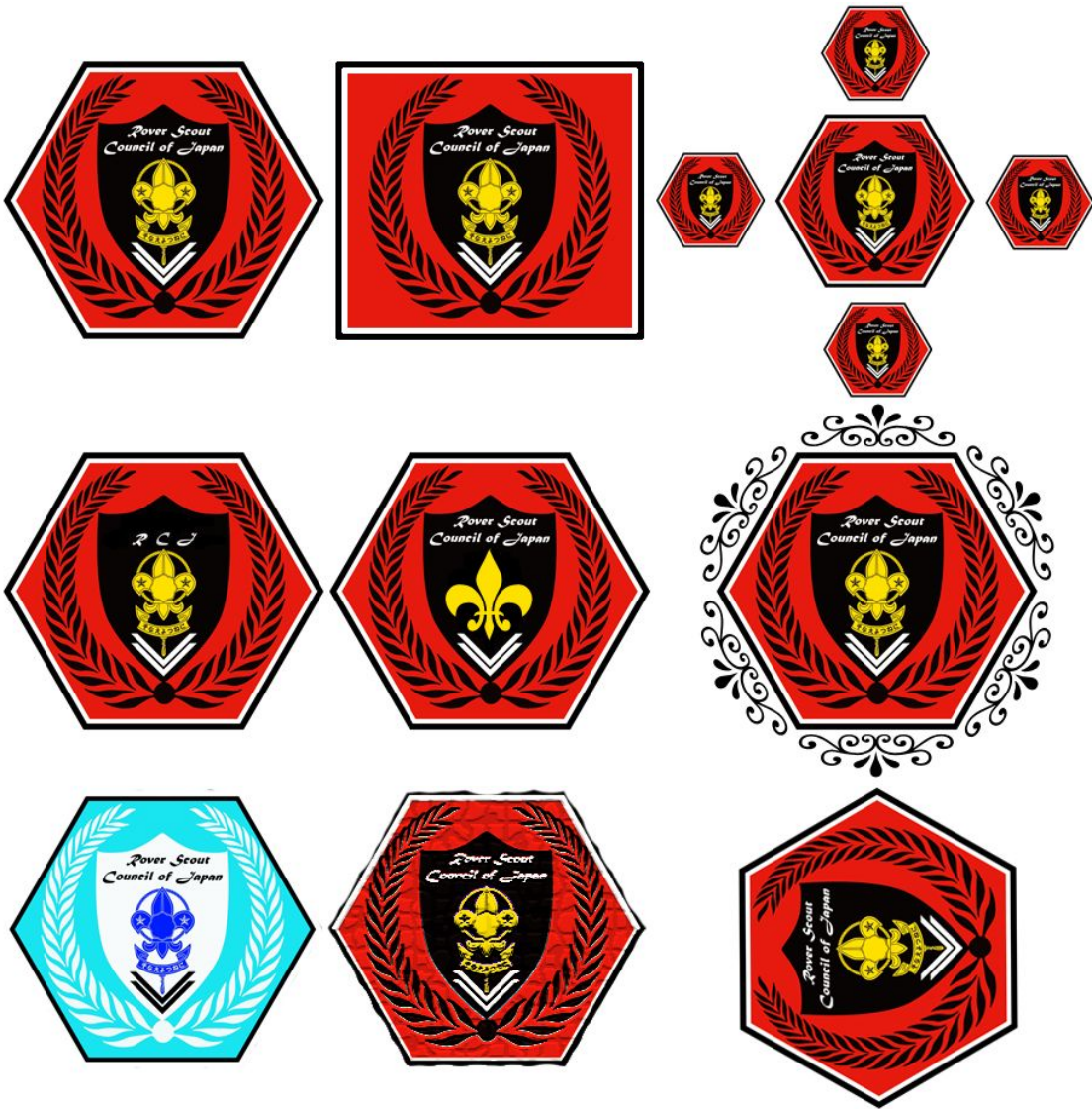
9. 禁止されるロゴの改変例

RCJロゴは改変して使用してはいけません。ただし、p.3にあるように派生デザインで別のロゴとして使用する場合はこれにあたりません。また、p.4にあるように白黒（1色刷）での利用の際、色の変更は改変にあたりません。改変にあたるかどうか分からない場合はRCJ運営委員会（連絡先はp.3に記載）へ問い合わせ確認してください。

例

上段左正規のもの...使用可。

上段左以外改変例...形を変える、複数並べる、文字を変える、デザインの一部を変える、周りに修飾する、色を変える、特殊加工する、向きを変える等。使用不可。



公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟
事務局 教育部 事業・プログラム課 RCJ運営委員会
〒113-8517
東京都文京区本郷1丁目34番3号
03-5805-2634
E-mail : rovingjapan@gmail.com

